

平成17年度病害虫発生予報第7号(10月予報)

今月のトピックス

<http://www3.pref.okinawa.jp/site/view/cateview.jsp?cateid=119>

ハスモンヨトウ (ミズイモ)

Spodoptera litura Fabricus



卵塊



中齢幼虫



孵化幼虫と葉の被害



成虫

被害と対策

本種は周年発生し広範囲の野菜や畑作物を食害する。ミズイモでは6～10月に多く、幼虫が葉を食害する。若齢幼虫は昼夜を問わず葉を食害するが、齢期が進むにつれ葉柄基部内に潜み夜間に摂食行動を取るようになる。防除は薬剤防除とあわせ、幼虫を見つけ次第捕殺する。また、卵は卵塊として葉上に産み付け、1つの卵塊に200～600粒の卵があるので、卵塊を見つけ次第捕殺すると効果的である。

予報の見方

発生予察情報は、前月の調査に基づき発生程度が「並」以上の病害虫を中心に掲載しています。「やや少」以下の病害虫については通常掲載していません。

「発生の程度」は平年との比較を示しています。そのため毎年その月で高い数値が続いた場合にはその月の「発生の程度」は密度が高くても「並」として発表されます。前月との多少の比較はグラフを参考にして下さい。

平成17年9月30日
沖縄県病害虫防除所